

人がつながる!地域がつながる! 赤い羽根共同募金



札幌市赤い羽根共同募金
マスコットキャラクター

えなまるちゃん



赤い羽根共同募金って?

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の活動に取り組む民間団体を応援する募金です。

地域ごとに課題解決に必要な額を事前に定めてから、寄付を募る「計画募金」です。

募金はどのくらい集まるの?

札幌市の令和5年度の募金総額は、

81,533,794円でした。

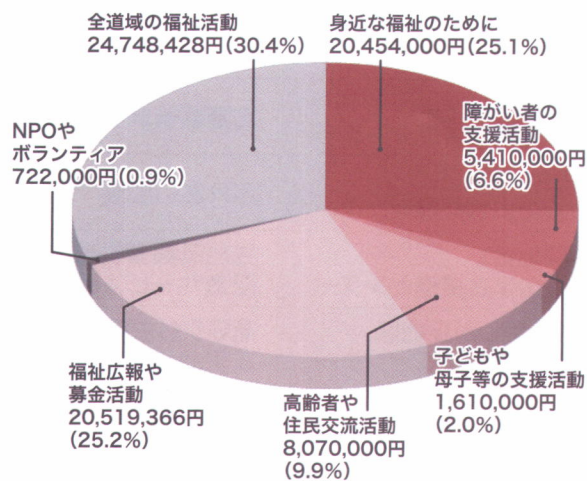
(前年度と比較すると、1,616,197円の減となりました)



集まった募金の使いみちは?

札幌市で集まった募金の約70%は、札幌市内の様々な福祉活動に役立てられています。残りの約30%は、北海道内の広域な福祉活動に役立てられています。また、災害発生時には、被災者への義援金募集や被災地でのボランティア活動への助成などにも役立てられています。

募金の使いみち



今年も10月1日からはじまります。

赤い羽根共同募金



札幌市共同募金委員会

〒060-0042 中央区大通西19丁目1-1札幌市社会福祉総合センター3階

TEL 011-614-3532 / FAX 011-614-1109 / WEB <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/donation/fund-raise/>

札幌市清田区共同募金委員会

問い合わせ 札幌市清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階

TEL(011)889-2491 FAX(011)889-2492



赤い羽根は、私たちのまちを良くするしくみ。

令和5年度清田区共同募金実績は、 赤い羽根共同募金は、総額3,421,537円でした。



支える人がいて、 支えられる人がいる。

赤い羽根共同募金は、一人暮らし高齢者の見守り・訪問活動や交流会、子育て支援、障がい児支援など様々な地域福祉の課題解決に取り組む方々を応援しています。



○各地区の住民参加行事などに
計**410,000円**

令和
6年度
の
使い道

清田地区 福祉のまち推進センター	ひとり暮らしのお年寄りの ためのお弁当配り
北野地区 福祉のまち推進センター	北野福祉まつり
清田中央地区 福祉のまち推進センター	ふれあい広場
平岡地区 福祉のまち推進センター	独居高齢者世帯友愛訪問 配食サービス事業
里塚・美しが丘地区 福祉のまち推進センター	見守り対象者への 友愛弁当配布

○清田区老人クラブ連合会に
計**282,000円**

○区全体の福祉活動などに
清田区社会福祉協議会などの活動に対して

計**1,675,000円**

※なお、ご寄付いただいた募金は、全道・全市の福祉団体等の活動のほか、
火災により被災された方へ「赤い羽根 災害見舞金」を贈呈しています。

【お問い合わせ】

清田区共同募金委員会(清田区社会福祉協議会)
住所:清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階
電話:889-2491

【ふれあい広場の様子から】

清田中央地区福祉のまち推進センターでは、赤い羽根の助成を受け、異世代のつながりを深めるため「ふれあい広場ポッチャ大会」を開催しました。

当日は、子どもと大人でハイタッチをする場面も見られ楽しい時間を過ごしました。

皆さまからの寄付によって、本事業が開催できました。ありがとうございます。

清田区限定 地域応援バッジ

募金付きピンバッジのご紹介

1個500円

(今年度は1種類です)

※制作費を除いた額が
募金になります。



令和6年9月吉日

南北野町内会 会員各位

南北野町内会 会長 渡邊 真弓
保健福祉部長 三浦 裕子

赤い羽根共同募金へのご協力について (お願い)

処暑の候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今年も赤い羽根共同募金の募金運動が始まりました。

札幌市清田区共同募金委員会からも北野地区町内会連合会を通して、募金協力のお願いが配布されてきております。

赤い羽根共同募金は約70%が募金の集まった地域の助成として使われており、また、大規模な災害が起こった際には被災地を応援するために使われています。

今回、共同募金会からの募金目標は1世帯：200円となっておりますが、決して強制ではありません。

職場等での募金にすでに協力された方もおられると思います。

皆様の実情に応じてご協力頂ける金額で結構ですので、各班毎に班長様を通して、

ご協力頂いた募金を10月31日迄に、

会長渡邊へお届けいただければ幸いに存じます。



以上、簡単ではございますが、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。